

2 企業・地域・行政連携で桶ヶ谷沼を保全

オール磐田で市の宝を守る

本市の特色ある自然環境「桶ヶ谷沼」を保全するため、地元住民や自然保護団体で組織する「桶ヶ谷沼自然環境保全地域管理運営委員会^{※1}」の活動に地元企業 12 社が新たに参加し、トンボの保護や外来種対策などに取り組みます。

※1 地元住民や自然保護団体の代表者、専門家など 16 名で組織する団体。トンボの生態調査や保護、水生植物や森林の管理などを行っている。(平成 5 年 7 月設立)

1 参加企業

環境保全活動に関心のある 12 社

【企業名】 ※五十音順に掲載

磐田瀝青舗材共同企業体（イワレキ）、川研ファインケミカル株式会社、株式会社ソミック石川、大日精化工業株式会社、高砂香料工業株式会社、DNP 田村プラスチック株式会社、日東工業株式会社、日本たばこ産業株式会社、日本マイクロバイオファーマ株式会社、株式会社 HOWA、ヤマハ発動機株式会社、株式会社ロック・フィールド

2 活動内容

① トンボ類の保護

市の昆虫「ベッコウトンボ」をはじめとするトンボ類を保護するため、ヤゴの飼育や周辺の草刈りを行います。

② 外来種(アメリカザリガニ・ミシシippアカミミガメ)の対策

生態系のバランスを保つため、特定外来種であるアメリカザリガニやミシシippアカミミガメを捕獲します。

③ 樹木の伐採

桶ヶ谷沼とその周辺の自然環境を保全するため、雑木類を伐採します。

3 今後の予定

7 月下旬に予定しているヤゴの飼育や周辺の草刈りを皮切りに、各企業が外来種対策や樹木の伐採などの活動に参加します。これらの活動状況を踏まえて、令和 6 年 1 月以降に来年度の活動内容を調整していきます。